

26. フェンシング競技実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和 2 年 7 月 1 8 日 (土) 9 : 0 0 ~ 開会式、男子：個人戦・団体戦
1 9 日 (日) 9 : 0 0 ~ 開会式、女子：個人戦・団体戦
- 3 場 所 大分県立情報科学高校 フェンシング場
- 4 競技規則 2020 年度(公社)日本フェンシング協会試合規則による。
- 5 競技種目 (1)団体戦 男子・女子(フルーレのみ)
(2)個人戦 男子・女子(フルーレ・エペ・サーブル)
※男女ともエペとサーブルの 2 種目参加は不可。
- 6 競技方法 (1) 個人戦はプール方式とする。2 回戦より決勝トーナメント 10 本勝負。
(2) 団体戦はプール方式で、各試合とも 3 人紅白戦のイタリアンリレー方式とし、
チームの編成は各チーム 5 名とする。
- 7 参加資格 「第 68 回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) 個人戦は、各校男女 10 名以内に限る。
(2) 団体戦は各校男女 1 校 1 チームとし、チームの編成は監督 1 名・選手 5 名とする。
- 9 参加申込 (1) No26 様式により男女は別紙で 2 部作成する。その際は、校長が認めた書面と相違
がないものとする。
《各競技種目申込書》1 部各校控えとし、1 部を競技専門委員長へ郵送する。
※大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。
《参加同意書》 競技専門委員長へ郵送する。
申込締切日 令和 2 年 6 月 30 日(火)必着
申 込 先 〒879-2421 津久見市大字津久見 3485 番地 1
大分県立津久見高等学校 持田 彰久 宛
そ の 他 各競技の実施要項及び参加申込書は、高体連ホームページからダウンロード
する。 URL : oita-kotairen.jp
(2) 承認を得た申込書電子データは、下記にメールでも送信する。
(ファイル名：競技名/校名/監督名)
<データ受信期間：6 月 3 0 日 (火) 1 2 : 0 0 必着>
メールアドレス uruma-takemasa@oen.ed.jp
大分商業高等学校内 専門部副委員長 漆間 雄昌 宛
- 10 感染症等 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
の対策 (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

フェンシング競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 フェンシング競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・会場内を定期的（30分1回）に換気する。
- ・選手、監督、役員のみを入場者とする。
- ・試合終了後は、速やかに次チームと入れ替わるように指示する。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行う。
- ・役員・審判はマスクの着用を義務とする。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限する。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは禁止する。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定める。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分している。

- ・競技者以外は、荷物控え場所にて待機し、選手待機席には近づかない。
- ・選手への指示は、放送によりアナウンスする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。

【選手・役員・保護者等】

《密閉》

- ・室内の競技会場、更衣室、控室等は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限する場合もあるので注意すること。
- ・役員・審判及び競技中以外の選手はマスクの着用を義務とする。
- ・選手への指示は、放送によりアナウンスするので注意すること。

《密接》

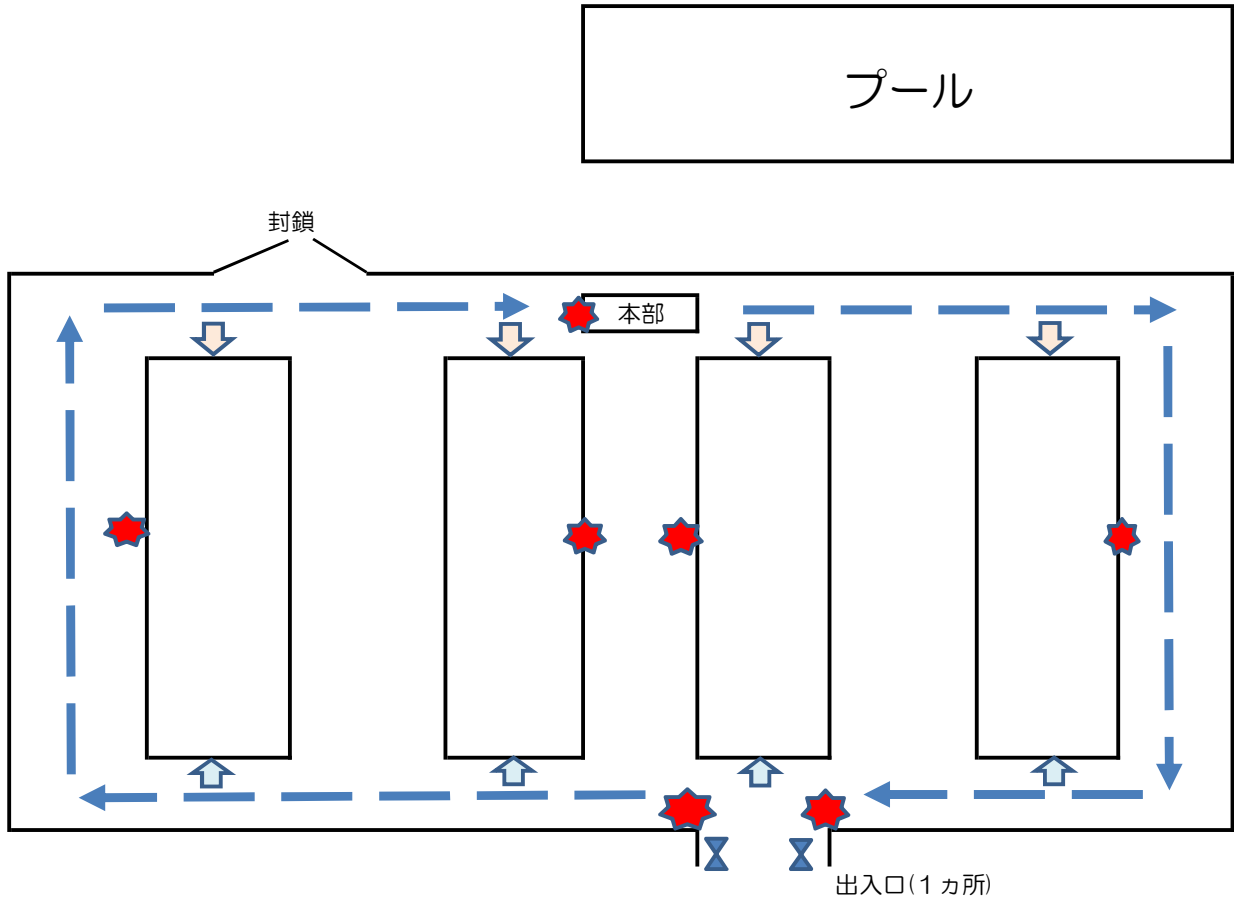
- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行うこと。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定めているので注意すること。試合終了後は、速やかに次のチームと入れ替わること。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・競技者以外は、荷物控え場所にて待機、選手待機席には近づかない。
- ・競技中の応援は、飛沫防止のため控えてください。

第68回県総体フェンシング競技会場レイアウト

会場 大分県立情報科学高等学校 フェンシング場



-  消毒液
-  体温計